



平成 30 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・ピー・エス
銘 柄 名 株式会社 I P S
代 表 者 名 代表取締役 宮下 幸治
(コード番号:4390 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 林田 宣之
(TEL. 03-3549-7719)

営業外収益（為替差益）の計上及び 平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）において、下記のとおり営業外収益（為替差益）を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 6 月 27 日に公表しました平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

為替相場の変動により、平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間におきまして、営業外収益に為替差益 155 百万円を計上することとなりました。

2. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,898	百万円 408	百万円 400	百万円 224	円 銭 101.66
今回発表予想 (B)	2,742	472	617	390	176.95
増減額 (B-A)	△156	64	216	166	—
増減率 (%)	△5.4	15.9	54.1	74.1	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	2,519	386	385	231	116.10

(注) 1. 前回発表予想及び今回発表予想における 1 株当たり四半期純利益は、公募増資による増加株式数 (320,000 株) 及びオーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分 (48,000 株) 並びに平成 30 年 9 月 30 日までの新株予約権の行使による新株式の発行分 (70,000 株) を含めた期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 当社は、平成 29 年 10 月 14 日付で普通株式 1 株につき 200 株の割合で株式分割を行っておりますが、平成 30 年 3 月期の期首に株式分割が行われたと仮定して、前期第 2 四半期実績における 1 株当たり四半期純利益は算出しております。

3. 修正の理由

平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の事業活動は、概ね計画通り進捗しております。

海外通信事業において一部大口案件が下期に延期となったことなどから売上高が計画を下回りますが、フィリピン国内で行っている事業は、堅調に推移しております。フィリピン国内通信事業（InfiniVAN 社事業）が売上の増加により計画より早期に第 2 四半期連結累計期間に黒字となり、また、医療・美容事業で利益率の高いレーシックが好調となっております。また、人員の適正配置などのコスト削減などもあり、営業利益は想定を上回る見込みとなりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の修正については、主に上記為替差益の計上によるもので、これにより連結業績予想数値を修正することといたしました。

なお、通期業績への影響については、現在精査中ではありますが、事業活動は計画通りの進捗を見込んでおり、また、第 2 四半期連結累計期間の業績予想数値の修正理由が主に為替差益の計上によるもので、今後の為替相場の状況により為替差益は変動することから、通期業績予想の修正はいたしておりません。

業績予想の修正が必要となる場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合がございます。

以 上